

様式 1

県立土浦第一学校【総合的な探究の時間計画】（令和 8 年度）

学校の教育目標

<ul style="list-style-type: none"> ・創意工夫を生かした質の高い授業及び考查を実施し、主体的な学習態度を育成する。 ・部活動や学校行事を推進し、自主、協働、厚意の精神を育成する。 ・主体的に行動しながらも協働の価値を理解し、多様な意見を受け入れ、協働する精神を育成する。 ・自己管理、時間の管理、健康・食事・睡眠の管理について定期的に啓発し、常に高い意識を持って生活させる。 ・キャリア教育、探究教育、多言語教育、グローバル教育などを含めた総合的教育のさらなる深化を図る。
--

総合的な探究の時間の評価

目標と育成する資質・能力	学習評価	配慮を必要とする生徒への支援方法
<ul style="list-style-type: none"> ・問題解決能力。 ・情報収集、分析能力。 ・自己達成感、自己肯定感を感じる心。 ・自分や周りの人を気遣う心。 ・集団の中で、自分らしさを発揮することができる能力。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自ら課題を考え出す力。 ・考えをまとめる力。 ・プレゼンテーション力。 ・学ぶことの意味、喜びを感じる心。 ・自他を大切にできる心。 ・集団で活動できる力。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教育相談・カウンセリングの充実。 ・多様さを知ってもらう機会の提供。 ・職員の研修を行い、サポート体制を整える。特別に配慮を要する場合は、特別チームを構成し、対応に当たる。

各学年における主な取組内容

「総合的な探究の時間」を課題研究等で代替している場合の科目名（ ）

学年	主たる探究課題及び学習活動	外部との連携	育成を目指す生徒像
1年	<ul style="list-style-type: none"> ・伴奏企業が提示する、社会に向けた課題に対し、解決策を考える。 ・各自が興味関心のあるテーマごとに分かれた、グループによる探究活動を行う。 ・IBARAKI ドリームパス事業に参加する。 ・東京大学のキャンパスツアーに参加する（希望者）。 ・年度末に行われる中高合同の探究発表会にて、ポスター発表を行う。 ・キャリア探究として、大学教授等の講義を聴き、自分の進路について考える。 ・海外研修（米）に参加する（希望者）。 	<ul style="list-style-type: none"> ・BatonLink ・国立公文書館 ・茨城新聞社 ・メディカルデータビジョン ・モリタ ・ライフサポート山野 ・鈴木ハーブ研究所 ・筑波大学 ・東京大学 	<ul style="list-style-type: none"> ・高校生としての心構え。 一高生としてのスタイルを確定する。 ・集団生活と個人。生徒自らが企画運営し、集団で活動することの良さや意義を体感する機会とする。 ・道徳教育。考える。相談する。まとめる。教材を通じて、答えのない様々な社会問題の解決について考えるきっかけとする。 ・ボランティア活動。普段なかなか感じられない、周囲の環境や学校外の方々との関係性を見つめ直すきっかけ作りにする。

様式 1

<p>2年</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・伴奏企業に対し、ビジネスプランを提案する。または学校行事などのDXを行う。 ・各自が興味関心のあるテーマごとに分かれた、グループによる探究活動を行う。 ・IBARAKI ドリームパス事業に参加する。 ・筑波銀行主催の研究所訪問を行う。 ・4高合同探究交流会（並木、茗溪、竹園）に参加する。 ・東京大学にて研究室訪問を行う（希望者）。 ・年度末に行われる中高合同の探究発表会にて、ステージ発表を行う。 ・キャリア探究として、大学教授等の講義を聴き、自分の進路について考える。 ・海外研修（米、豪）に参加する（希望者）。 	<ul style="list-style-type: none"> ・BatonLink ・AIST Solutions ・常陽銀行 ・メディカルデータビジョン ・筑波銀行 ・筑波大学 ・東京大学 ・他県立高校（並木、茗溪、竹園） ・シドニー日本総領事館 	<ul style="list-style-type: none"> ・職業と進路① 本校の人的財産を活用し、職業を考える機会を提供する。 ・職業と進路② 本校の人的財産を活用し、キャリア教育を実践する。 ・職業と進路③ 本校の人的財産を活用し、進路を考える機会を提供する。 ・芸術について 芸術的表現活動をととして他者理解や異文化理解を深める。
<p>3年</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・キャリア探究の集大成として、大学教授等の講義を聴き、自分の進路について考える。また、その自らの進路先で学ぶべきことについて考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・筑波大学 ・東京大学 ・他県立高校（並木、茗溪、竹園） 	<ul style="list-style-type: none"> ・人文科学探究 人文科学分野についてテーマを設定し探究活動を実施する。 ・自然科学探究 自然科学分野についてテーマを設定し探究活動を実施する。 ・国際理解 様々な言語や文化を持つ人々と交流し、グローバルな考え方、見方を身に付ける。さらに世界の中で日本人が果たすべき役割について考える機会を提供する。